

Press release

ドイツ沖北海のRWEカスカジ洋上風力発電所で最初の風車が始動

- 40万世帯以上を賄えるグリーン電力を供給する**342MW**の洋上風力発電所
- **Siemens Gamesa**の **RecyclableBlade**を試験的に採用し、風力発電機の完全なリサイクルへの道を開く
- ドイツ沖でさらに4つの洋上風力発電プロジェクトを開発中

エッセン、2022年8月1日

RWE Renewables, Wind Offshore CEO スヴェン・ウーターメーレン

「当社がドイツ沖で手掛ける6番目の風力発電所の完工が近づくなか、リサイクル可能なブレードを搭載した最初のタービンが発電を開始しました。再生可能エネルギーを拡大整備していくためには強い決意が必要です。温暖化防止目標を達成し、同時にエネルギー面での自立を図っていくうえで、洋上風力発電の迅速な拡大は特に重要です。RWEとしての貢献を果たすべく取り組むなかで、この度カスカジ洋上風力発電所で最初の風車が始動したことは、象徴的な出来事となりました。」

ヘルゴラント島の北35kmにある RWE のカスカジ洋上風力発電所で、先ごろ最初の風力発電機が試運転を開始し、系統にグリーン電力を供給するようになりました。今回設置した風力発電機は、Siemens Gamesa の SG 8.0-167 DD Flex 38基のうち9基で、風車1基あたりの発電容量は約9メガワット (MW) です。カスカジは、RWE がドイツ沖で手掛ける6番目の洋上風力発電所です。2022年末までにはフル稼働する予定で、操業開始後は、フランクフルト・アム・マインのような大都市に匹敵する規模の40万超世帯相当のグリーン電力を毎年供給できる見込みです。

世界初のリサイクル可能な風力タービンプレード

RWE は洋上風力発電の技術開発を推し進めています。カスカジプロジェクトでは Siemens Gamesa と共同で、世界で初めてリサイクル可能な風力タービンプレードを採用しました。長さ81メートルの RecyclableBlade のコンポーネントは、耐用年数が終了した時点で新たな用途にリサイクル可能です。RWE と Siemens Gamesa は、本プロジェクトで風力発電機の完全なリサイクルへの道を開きました。

風力発電機を構成する多くの部品には、すでに確立されたリサイクル方法があります。しかし、タービンプレードに使用している複合材料のリサイクルはこれまで困難でした。

RWE

タービンブレードのコンポーネントはすべて樹脂系で結合されているため分離が難しいのですが、Siemens Gamesa の RecyclableBlade は、採用している樹脂の化学構造により、風車撤去後にコンポーネントを効率的に分離することができます。この方法は材料の特性を保護するので、自動車産業をはじめ、スーツケースや液晶ディスプレイのフレームのような消費財など、新しい用途への再利用が可能になります。

RWE とドイツのエネルギー転換に追い風

RWE は再生可能エネルギー分野のリーディングカンパニーの一つであり、洋上風力発電では世界第2位です。2030年までに世界の洋上風力発電容量を現在の3GW から8GW（当社保有容量）へ拡大すべく取り組んでいます。RWE はドイツ国内でも取り組みを強化しており、カナダのパートナーと一部協業しながら、ドイツ沖北海において4つの洋上風力発電プロジェクト（合計1.5GW）の開発を進めています。RWE は、2030年までにドイツのグリーンエネルギー分野に総額150億ユーロを投資する予定です。

お問合せ先：

Sarah Knauber
RWE Renewables
Press spokesperson
M +49 162 2544489
E sarah.knauber@rwe.com

Guy Dorrell
Siemens Gamesa
Press officer
M +44 7808 823177
E Guy.Dorrell@siemensgamesa.com

報道機関向けの画像素材は[RWE Media Centre](#)でご覧いただけます。

(著作権：RWE / Photographer: Matthias Ibeler)

RWE

RWEはグリーンエネルギー社会の実現に向けて率先して取り組んでいます。大規模な投資と成長戦略により、2030年までに強力なグリーンな発電能力を世界規模で50ギガワットに拡大します。この目的を達成すべく、10年間で総額500億ユーロの投資を行ってまいります。ポートフォリオは洋上・陸上風力、太陽光、水素、蓄電池、バイオマス、ガスをベースとしています。

RWE Supply & Tradingは、大口顧客に対してオーダーメイドのエネルギーソリューションを提供しています。RWEは欧州、北米、アジア太平洋地域の有望市場に拠点を構えています。当社は責任をもって脱原発、脱石炭を進めてまいります。原子力と石炭火力については、（ドイツ連邦）政府によって段階的廃止のロードマップが定められています。RWEは全世界で約19,000人の従業員を擁しています。RWEは、2040年までにカーボンニュートラルを実現するという明確な目標を掲げています。その達成に向けて、温室効果ガスを削減するすべての活動に対して意欲的な目標を設定しています。当社の排出削減目標がパリ協定に沿ったものであることは、Science Based Targets イニシアティブによって科学的に確認されています。当社の目的である「Our energy for a sustainable life（持続可能な世界のために）」の精神に則ったものです。

将来の見通しに関する記述

このプレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、経営陣の現在の見解、期待、想定を反映したものであり、経営陣が現在入手可能な情報に基づいています。将来の見通しに関する記述は、将来の結果や進展を保証するものではなく、既知および未知のリスクや不確実性を含んでいます。実際の将来の業績や展開は、様々な要因により、本資料に記載された期待や想定とは大きく異なる可能性があります。これらの要因には主に、一般的な経済環境や競争環境の変化が含まれます。さらに、金融市場の動向や為替レートの変動、国内および国際的な法律、特に財務規制に関する法律の変更なども当社の将来の業績や展開に影響を与えます。当社およびその関連会社は、本プレスリリースに含まれる記述を更新することを約束するものではありません。

ドイツ一般データ保護規則(GDPR)

プレスリリースをお送りする目的で取り扱う個人データは、法的なデータ保護要件に準拠して処理しています。プレスリリースの配信継続を希望されない場合は、datenschutz-kommunikation@rwe.comまでご連絡ください。お客様のデータを当社のシステムから削除し、当社から今後プレスリリースが配信されないようにいたします。当社のデータ保護方針またはGDPRに基づくお客様の権利の行使に関するお問合せは、datenschutz@rwe.comまでお願いいたします。